

INFORMATION

インフォメーション

■乗下船について

ベルゲンのターミナル内には手荷物ロッカーがございます(有料)。荷物のチェックインは13時から可能です。乗船手続きは15時から、乗船は16時からとなります。乗船前まで専用ラウンジにてドリンクとスナックをご用意しておりますのでお寛ぎいただき、避難訓練の説明にご参加ください。客室は18時からご利用いただけます。ベルゲンで下船の際はターミナル内の手荷物ベルトにスーツケースをお届けいたします。

○フッティルテン・ターミナル(ベルゲン)

Hurtigruten Terminal, Nøstegaten 30, N-5010 Bergen

■気温

ノルウェーの国土は南北に細長く、南部と北部では気温に差があります。沿岸部はメキシコ湾流の影響で真冬でも0度前後と緯度の割に気温は高めです。下表参照。

■屋外での服装

【春】重ね着で体温調整を

一度の航海で冬の寒さから夏の暑さまで経験することがあります。防水仕様の暖かなジャケットとズボン、ウールの上着、暖かい靴下、暖かいスカーフ、冬用ブーツ、帽子と手袋などで、重ね着で脱ぎ着して調整を。



【夏】変わりやすい気候に対応

海沿いの夏の気候は変わりやすいので、Tシャツ、短パン、サンダルに加えて、耐水性のある軽いウィンドブレーカーと暖かい上着をご用意ください。日よけ用の帽子、ハイキングシューズや手袋もあるといでしょう。



【秋】薄手の服で重ね着を

太陽の光はまぶしいですが、さわやかで涼しい気候が続きます。薄手の服を重ね着しましょう。防風・防水のウィンドブレーカーとズボン、ウールの上着、帽子、手袋、軽い登山靴など。暖かい服もお忘れなく。



〈昼間の平均気温〉

寄港地名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
トロムソ	-3.8	-3.1	-1.0	1.7	6.1	11.0	13.7	12.5	8.4	3.3	-1.0	-3.0
トロムハイム	-1.6	-0.7	2.1	5.1	10.5	13.2	15.3	14.9	11.3	6.7	1.8	-1.1
ベルゲン	2.7	3.0	4.9	8.0	12.9	15.1	16.6	16.3	13.3	9.8	5.8	3.3

【冬】防寒はしっかりと

冬は非常に寒くなるので、ダウンなど厚手の冬用ジャケット、ウールの上着、帽子、手袋、マフラー、冬用ブーツで防寒対策をしっかりと。重ね着をして暖かくすることをおすすめします。着脱可能なスパイクは船内で販売しています。



■船内のドレスコード

船内では普段どおりの服装でお過ごしください。夕食時に着替えるお客様もいらっしゃいますが、ドレスコードはカジュアルです。

■白夜・極夜

5月から8月にかけて日が短くなり、特に北極圏では2カ月間太陽が沈まない白夜という現象が見られます。一方、真冬には一日中太陽が昇らない極夜も。いずれも北極圏ならではの不思議な体験ができます。

〈白夜〉トロムソ 5月19日~7月26日

〈極夜〉トロムソ 11月28日~1月14日

■日照時間 (出典 <https://www.timeanddate.com/>)

月日	ベルゲン		トロムソ	
	日出	日没	日出	日没
1/1	9:44	15:39		極夜
2/1	8:55	16:49	09:25	14:30
3/1	7:39	18:04	07:11	16:43
4/1	7:04	20:22	05:50	19:48
5/1	5:35	21:37	03:22	22:04
6/1	4:24	22:49		白夜
7/1	4:16	23:08		白夜
8/1	5:15	22:12	02:18	23:15
9/1	6:31	20:44	04:59	20:25
10/1	7:43	19:12	06:57	18:08
11/1	8:01	16:41	08:08	14:45
12/1	9:16	15:38		極夜

■電源

220ボルト/50ヘルツ、プラグは丸ピンが2つ(Cタイプ)。日本の電化製品を使用するには専用プラグ(Cタイプ)が必要です。自動変圧器の付いていない機器は変圧器をご利用ください。

■支払い

○船内通貨

ノルウェークローネ(NOK)です。主要通貨は船内でも両替が可能です。

○クレジットカード

VISA、アメリカン・エキスプレス、マスターカード、ダイナースクラブがご利用いただけます。クレジットカードを

一度登録すれば、船内での支払いにはルームキーで済ませられます。登録はレセプションにお問い合わせください。



○チップ

基本的にチップは不要です。もし特別なサービスを受けたとお感じになったら、心づけをご用意いただければ幸いです。チップボックスと封筒はレストランにあります。

■インターネット

船内ではWi-Fiをご利用いただけます(有料)。詳しくはレセプションにお問い合わせください。

■言語

船内の公用語はノルウェー語と英語です。エクスカーションも同様です。

■食事

朝食は7時30分から、昼食は12時から、夕食は18時からご提供いたします。ベルゲン出発日の夕食はビュッフェとなります。追加料金でアラカルトレストランもご利用いただけます(要予約)。ヴェステローレン号、スピッツベルゲン号を除く。カフェのご利用は有料となります。

■医療

医師は乗船していませんが、乗組員は応急処置の訓練を受けています。船は陸地近くを航行しており、緊急の医療支援を要請することもあります。

■ポーターサービス

スーツケースの運搬はクルーズ料金に含まれておりません。ご自身でお願いいたします。ベルゲンのターミナルでのみ運搬を承ります。

■安全について

乗船時には必ず避難訓練にご参加いただけます。ベルゲンとキルケネスの出港前に実施します。各港では多くの車が乗降しますので通行にご注意ください。

■ショップ

どの船にも高品質の商品を揃えたショップがあります。ノルウェー発ブランドの衣類やアウトドア用品、お土産などを販売しています。洗面用品の品揃えも充実しております(ロフォーテン号のみカフェで販売)。

■エクスカーション(現地ツアー)

エクスカーションは乗船前のご予約をおすすめいたします。出港の4週間前まで(クレジットカード払いの場合は2週間前まで)ご予約が可能です。船上でのご予約の場合、お支払いはNOKとなります。

■喫煙

喫煙は屋外デッキの所定の場所をお願いいたします。船内での喫煙は固く禁じられています。

HURTIGRUTEN

時を超え語り継がれるノルウェーの伝説と共に

LIVE THE LEGEND OF NORWAY

Original
VOYAGES

The Coastal Express

オリジナル・クルーズ
沿岸急行

Signature
VOYAGES

The Svalbard Line
The North Cape Line

シグネチャー・クルーズ
スヴァールバル・ライン
ノールカップ・ライン

※記載の内容は予告なく変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

COVERPHOTO: OLE C. SALOMONSEN, REIDUN RASMUSSEN, AGURTXANE CONCELLON, TRYM IVAR BERGSMO

HURTIGRUTEN
GROUP

<https://www.hurtigruten.jp> (日本語版)

<https://www.hurtigruten.com> (英語版)

THE HURTIGRUTEN DIFFERENCE

フッティルーテンが 唯一無二の存在である理由

 HURTIGRUTEN

1893年から続く信頼

130年以上かけて培われた知識、経験、 そして確かな実績

私たちはノルウェーで最初の海運業者であり、1893年から四季を通して様々な自然環境の中、ノルウェーの沿岸を航行してきました。あらゆる航路において私たちの知識と経験は信頼の源になります。

本物のノルウェー体験

地元の人達のように楽しむ旅、 私たちの故郷へようこそ

私たちはノルウェーの企業であることを心から誇りに思っております。船長や乗組員の多くはノルウェー出身で、訪れる町や港や人々に縁があるでしょう。私たちの故郷を思う情熱とその知識を皆さんと分かち合いたいと思っています。

ノルウェー沿岸キッチン

受賞歴を誇る料理の数々、 寄港地で仕入れた新鮮な地元食材

心まで温まるトナカイのシチュー、口の中でとろけるタラ、新鮮なベリー類、船上で提供される素晴らしい料理の多くは、寄港地から船上の食卓へ直送されています。食材の80%は地元漁師、農家、パン職人、醸造家たちとのネットワークに依るものです。

沿岸地域を守る取り組み

世代を超えて、ノルウェー沿岸地域社会の 持続性に貢献

私たちは何世代にも渡り、ノルウェー沿岸地域社会の人と自然、そして彼らの生計を支えてきました。2023年にはサステナリティックス社によるESGレポートのクルーズ部門において世界最高評価を獲得、2030年までに初のゼロエミッション船の就航を目指しています。

小型船による航海

沿岸地域の美しさを間近に、 ゆっくり流れる時間を楽しむ

乗客数百名規模の船内は常に気さくで温かく、リラックスした雰囲気になっています。

小型船ならではの機動力で小さな港に寄港し、狭い入り江もスムーズに航行します。ノルウェー沿岸を航海するには理想的なサイズです。

もっと自由にノルウェーを体験

より多くの航路、より多くの体験、 より自由な旅を毎日お届けします

季節によっては真夜中の太陽の下を航海し、夜空に輝くオーロラを探しましょう。2日間から16日間までの多彩な航路から自由にお選びいただけます。犬そり、クジラウォッチング、都市の散策、スヴァルバルの大自然を探検、これほど多くのユニークなノルウェー体験は、フッティルーテンでなければ実現できません。

旅をもっとスムーズに

フライトやホテル、パッケージツアー 旅の一部始終をお手伝いします

クルーズ前後のフライト、ホテル、ツアーの手配にご心配は不要です。カスタマーケアチームがまとめてお手伝いします。ベルゲンでは専用の乗船ラウンジからスムーズな船旅を始めましょう！

お得なリピーター会員プログラム

「1893アンバサダー」

フッティルーテンでは、お得なリピーター会員プログラム「1893アンバサダー」をご用意しております。対象となるのは、ノルウェー沿岸急行船、または探検クルーズを3泊以上ご利用いただいた方。入会をご希望の方は乗船後、下記サイト(英語版)でご登録ください(ご予約番号が必要です)。会員の方々には無料のニュースレター(英語版)をお送りいたします。

●乗船料金が5%割引 ノルウェー沿岸急行船

2回目以降の乗船料金が5%割引になる特典です。季節ごとに異なるノルウェーの魅力を感じてください。

●クルーズ料金が5%割引 探検クルーズ

フッティルーテンでは南極やグリーンランドなどの探検クルーズも実施しています。沿岸急行船をご利用後、探検クルーズをご利用の場合、料金が5%割引になります。早期申込割引との併用も可能です。

●寄港地ツアーが5%割引 ノルウェー沿岸急行船

一部の寄港地ツアーの料金が5%割引になるお得な特典です。

●客室に「ウェルカム・バスケット」をご用意

フルーツやナッツなどが入ったウェルカム・バスケットを乗船時、客室にご用意いたします。

(ご登録URL) <https://global.hurtigruten.com/about-us/customer-loyalty-programme/become-a-member/>

*Best ESG (Environment, Social, Governance) ranking in 2023 of all cruise companies by Sustainalytics.

OUR UNIQUE LEGACY

フッティルーテンの伝説

フッティルーテンと私たちの船は、130年以上にわたり、故郷であるノルウェーの歴史と深く結びついてきました。

かつては遠く分断されていた沿岸地域

1893年以前、ノルウェー南部から北部へ、あるいは北部から南部へ移動することは、長く困難な旅でした。広大な山脈が道路や鉄道の整備を阻み、南北をダイレクトに結ぶ航路も存在していませんでした。

そのため人々は、複数の小型船を乗り継がなければならなかったのです。当時は、暗闇や嵐の中で自船の位置を把握するレーダーもなく、その航海は不安定でしばしば危険を伴いました。北から南へ手紙を送るだけでも数週間、小包が届くまでには数か月かかりました。

決意を持った先駆者

沿岸全土を結ぶという壮大な構想に多くの人が尻込みする中において、我らが船長リカルド・ウィットは歴史的な一歩を踏み出しました。

地元出身の熟練した航海士であるアンデルス・ホルテによる海図を携え、ウィット船長は慎重に航路とスケジュールを研究し、乗組員に準備をさせました。

その結果、昼間だけでなく、夜の暗闇の中でも沿岸を安全に航行することが可能となったのです。

沿岸の暮らしを変えた航海

1893年7月2日、ウィット船長の「フッティルーテン」は歴史的な初航海に旅立ちます。各港では、集まった地元の人々が歓声とともに船を迎え、手を振りました。

この日を境に、ノルウェー沿岸の暮らしは大きく変わり始めます。速くて安全な航海によって、友人、家族、恋人、そして事業者たちはもはや分断されることなく、南北を容易に行き来できるようになりました。

新鮮な海産物は南へと運ばれ、世界へ輸出されるようになります。同様に、冷蔵庫やバナナといった輸入品や新しい食材も北へ届けられ、北極圏に暮らす人々の生活の質は大きく向上しました。

この物語の一員として

私たちの船で航海することは、130年以上前にリカルド・ウィット船長が描いたノルウェー沿岸の未来構想の一端を担うことでもあります。

それは沿岸コミュニティとそこに生きる人々の歴史であり、ノルウェーの歴史そのものです。

ぜひ、この物語の一員として私たちと共に航海に出かけましょう。



Our story together

春にノルウェー沿岸を航海することは、まるで四つの季節を一度に旅するような体験です。温暖な南部では、花の開花や鳥のさえずりが楽しめます。北へ向かえば、陽光と雪景色の両方を味わうことができます。ノルウェー語には、この季節特有の高揚感を表す言葉があります。Vårfølelse (ヴォールフェーレルセ)、直訳すると「春の気分」です。

春

3月～5月

野生動物
鳥類：オジロワシ、鶉(ウ)、アイダー鴨(ホンケワタガモ)
海洋生物：ザトウクジラ、ミンククジラ、シャチ、ネズミイルカ、タイセイヨウハシナガイルカ、タイセイヨウカマイルカ、

ノルウェーの主な年間行事

Påske (復活祭)：3月/4月
ナショナルデー：5月17日
ベルゲン国際フェスティバル：5月～6月

平均気温と日照時間

	平均気温	日照時間
オスロ	+3°C～+12°C	10h～18h
ベルゲン	+5°C～+11°C	10h～18h
ボードー	0°C～+7°C	10h～24h
トロムソ	-2°C～+6°C	10h～24h
キルケネス	-6°C～+4°C	10h～24h
ロングイヤービエン	-1°C～+11°C	8h～24h

野生動物
鳥類：オジロワシ、鶉、アイダー鴨
海洋生物：ザトウクジラ、ナガスクジラ、ミンククジラ、ネズミイルカ、タイセイヨウカマイルカ、タイセイヨウハシナガイルカ、シャチ(晩秋)

ノルウェーの主な年間行事

トロンハイム室内楽フェスティバル：9月下旬
Høstferie (秋休み)：10月初旬
Potetferie (ポテト休暇)：10月初旬

平均気温と日照時間

	平均気温	日照時間
オスロ	+7°C～+13°C	9h～14h
ベルゲン	+9°C～+13°C	9h～14h
ボードー	+6°C～+10°C	7h～15h
トロムソ	+3°C～+8°C	7h～15h
キルケネス	+1°C～+7°C	7h～15h
ロングイヤービエン	-2°C～+3°C	0h～18h

森林が黄金色、深紅、銅色へと染まる頃には、夏の賑わいは落ち着きます。澄んだ空気はハイキングに最適な季節の到来を知らせます。自然の中で野生のラズベリーやクラウドベリー摘みが楽しめるでしょう。また、収穫の季節でもあり旬の食材が私たちの船へ届けられます。夜になると、再び星空の中にオーロラが姿を現します。

秋

9月～10月

SEASONS OF INSPIRATION

四季がもたらすインスピレーション

ノルウェーの4つの季節はいつ訪れても特別な感覚と驚きに満ち溢れています。さあ、どの季節を選んで航海しますか？

夏の長い一日には、屋外のフードフェアや蚤の市、フェスティバルが各地で行われます。北極圏の上では、白夜のため24時間太陽が沈みません。ノルウェー人が大切にしている概念の一つに「自然の中でありのままに暮らす」Friluftsliv (フリルフトリーヴ) と呼ばれるものがあります。夏はまさにこの概念を深く体感できる季節で、ゆっくりと時間が流れます。ターコイズ色のフィヨルド、そびえ立つ山々、雪解け水で勢いを増す滝、沈まない太陽の幻想的な風景をご堪能ください。

夏

6月～8月

野生動物
鳥類：オジロワシ、鶉、アイダー鴨(雛を含む)、キョクアジサシ、トウゾクカモメ、カツオドリ、パフィン、ウミガラス類、ウミバト
海洋生物：ナガスクジラ、セイウクジラ、ミンククジラ、ゴンドウクジラ、ネズミイルカ、タイセイヨウカマイルカ、タイセイヨウハシナガイルカ、マイルカ

ノルウェーの主な年間行事

Sankthans (聖ヨハネ祭)：6月23日
モルデ・ジャズ・フェスティバル：7月中旬

平均気温と日照時間

	平均気温	日照時間
オスロ	+16°C～+18°C	14h～18h
ベルゲン	+15°C～+16°C	10h～18h
ボードー	+11°C～+14°C	15h～24h
トロムソ	+9°C～+12°C	15h～24h
キルケネス	+9°C～+12°C	15h～24h
ロングイヤービエン	+4°C～+8°C	18h～24h



The Midnight Sun

野生動物
鳥類：オジロワシ、鶉、アイダー鴨
海洋生物：ザトウクジラ、ミンククジラ、シャチ、ナガスクジラ、ゴンドウクジラ、マッコウクジラ、ネズミイルカ、タイセイヨウハシナガイルカ、タイセイヨウカマイルカ、

ノルウェーの主な年間行事

Jul (クリスマス)：12月24日
Nyttårsaften (大晦日)：12月31日
サーミ・ナショナルデー：2月6日

平均気温と日照時間

	平均気温	日照時間
オスロ	-2°C～+3°C	8h～10h
ベルゲン	+2°C～+6°C	8h～10h
ボードー	-1°C～+3°C	7h～10h
トロムソ	-3°C～0°C	6h～10h
キルケネス	-10°C～-4°C	6h～10h
ロングイヤービエン	-5°C～-9°C	0h～8h



The seasons in Norway

山や島が雪に覆われると、沿岸地域はより野性を帯び、荘厳で幻想的な雰囲気になります。Friluftsliv (フリルフトリーヴ) の精神は冬にも息づき、スキーやスノーモービル、スノーシューを楽しめます。白銀の風景の中で夕焼けはより鮮やかに映え、やがて長い薄明の時間を経て夜空にはオーロラが現れます。

冬

11月～2月

10 YEARS OF OUR FAMOUS フットゥルーテンの知識と経験に支えられ
10年続くオーロラ保証

NORTHERN LIGHTS PROMISE

オーロラ・プロミス



9月20日から3月31日までに出発する
11日以上対象クルーズに乗船され、航海中に
船からオーロラをご覧いただけなかった場合は、
6日間または7日間のクルーズを無料でご提供します*。

© STEFFEN SCHNUR / GETTY IMAGES



今こそ、その時です

ノルウェー宇宙機関の太陽物理学者
ポール・ブレッケ博士によると2024年から
2026年は、太陽活動極大期のため
「これまでで最も頻繁で印象的なオーロラが
観測される」とされています。
次の太陽活動極大期は、さらに11年後です。
それまでお待ちになりますか？

最適な観測エリア

アイスランドとは異なり、ノルウェー北部は
北極圏内に位置しています。
つまりはオーロラベルトの直下にあるため、
一晩のうちに何度もオーロラが出現する
可能性があります。

移動する洋上のオーロラ観測所

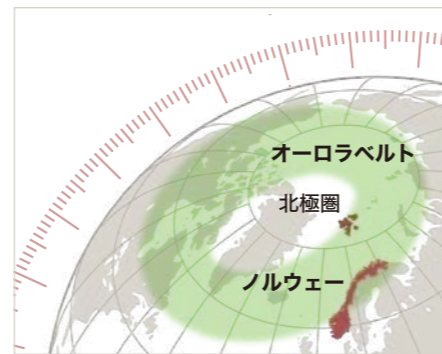
私たちの船の乗組員は、常に空の様子を
観測しています。
お客様がオーロラを探す必要はありません。
快適さと利便性を備えた
洋上のオーロラ観測体験をご提供します。

洋上だからこそその鮮明さ

陸上の大気汚染や光害から離れた洋上では、
オーロラの視認性と鮮やかさはより高まります。
観測時には展望デッキの照明も消灯します。



太陽活動極大期と私たちの船から観測する
オーロラについて



*諸条件が適用されます。詳細は販売代理店にお問い合わせいただくか、当社ウェブサイトをご確認ください。



NORWAY'S COASTAL KITCHEN

地産地消で堪能する ノルウェーの食

フットゥルーテンではノルウェーならではの食をお楽しみいただけます。旬の食材を使った郷土料理や、
有機農法の肉やチーズ、家庭に伝わるデザートなどをご用意。環境にやさしい方法で地産地消を続けること。
それが、私たちが考える「サステイナブル(持続可能)な食」なのです。



毎日届く新鮮な ノルウェーの食材

船上のメニューは「ノルウェーの
コースタル・キッチン(沿岸の台所)」を
イメージしています。
新鮮なシーフードやトナカイの肉、
旬のとれたて野菜などを、
毎日寄港する港で仕入れています。
ノルウェーの郷土料理や、
手作りのデザートもお楽しみください。

(食材の一例)

- タラ、ホタテ、蟹、エビ、サーモン、北極イワナ、
ムール貝など新鮮なシーフード
- トナカイの肉やラム肉、ジューシーな
サーロインビーフなど
- 旬のとれたて野菜やベリー類
- ノルウェーの家庭で作られるデザート、
ノルウェー産チーズ
- アクアビットなどノルウェーの地酒や地ビール

(郷土料理のメニューの一例)

- ハーブで焼いた干しタラの前菜
- ノルウェーサーモンのマリネ
- シガーフィヨルド産 北極イワナのグリル
- フィンマルク産 トナカイのステーキ
- レーロス産 オーガニック牛乳のプリン



ビュッフェにコース料理 プレミアムメニューも

朝食と昼食はビュッフェ、夕食は3種類の
コース料理からお選びください。
ワンランク上のアラカルトレストランでは
別メニューもお楽しみいただけます
(別料金、船内で要予約)。気軽なビストロ&
カフェでは、ハンバーガーやアイスクリームに
パンケーキをどうぞ(一部の客船を除く)。



※ロフォーテン号ではアラカルトメニューのご用意があり
ません。



寄港地ツアーで深く知る ノルウェーの食

サステイナブルなノルウェーの食について、
もっと知ってみませんか。
フットゥルーテンでは食にまつわる
寄港地ツアーをご用意しています。
ハーブ&チーズ農家を訪ねたり、
タラバ蟹の漁場を訪れたり。
船上での食事がさらにおいしくなるはずですよ。



- (例)
- ロフォーテン 農場訪問
 - タラバ蟹サファリ

※夕食はビュッフェになる場合があります。アラカルトレストランでのプレミアムメニューへのアップグレードも可能です(別料金、船内で要予約)。
アレルギー、ベジタリアンメニューなど特別な食事制限が必要な方は、ご予約時にお申しつけください。

持続可能な未来へ向けて

SEA ZERO™ シーゼロ

私たちは現在2030年を就航目標に、同種の船舶の中で世界で最もエネルギー効率の高い船を建造することを目指して取り組んでおります。

以下の革新的新技術を活用することで、通常運航においても完全に排出ゼロとし、総エネルギー消費量を最大で半分まで削減できると見込んでいます。私たちはこの意欲的なプロジェクトを「Sea Zero (シーゼロ)」と呼んでいます。現在、多くの研究開発が進められているため、今後様々な点が進化すると予想されますが、将来的に私たちの船で採用される可能性のあるアイデアをいくつかご紹介します。

1. 風力および太陽光による航行

角度調整が可能で空気力学を駆使して設計された帆にはソーラーパネルが設置され船の推進を補助します。夏のノルウェーは日照時間が長く、ソーラーパネルによる太陽光エネルギーの発電量は増大するでしょう。

2. 推進システム

中央に配置された逆回転式の主プロペラと格納式スラスタが多くエネルギーを節約し、着岸時には優れた操船性を提供します。

3. バッテリーバンク

再生可能エネルギーは、現在60MWhの容量を予定している船の大型バッテリーに蓄えられます。これらの電力はノルウェーの電力網を使用し陸上から充電されます。

4. スマートキャビン

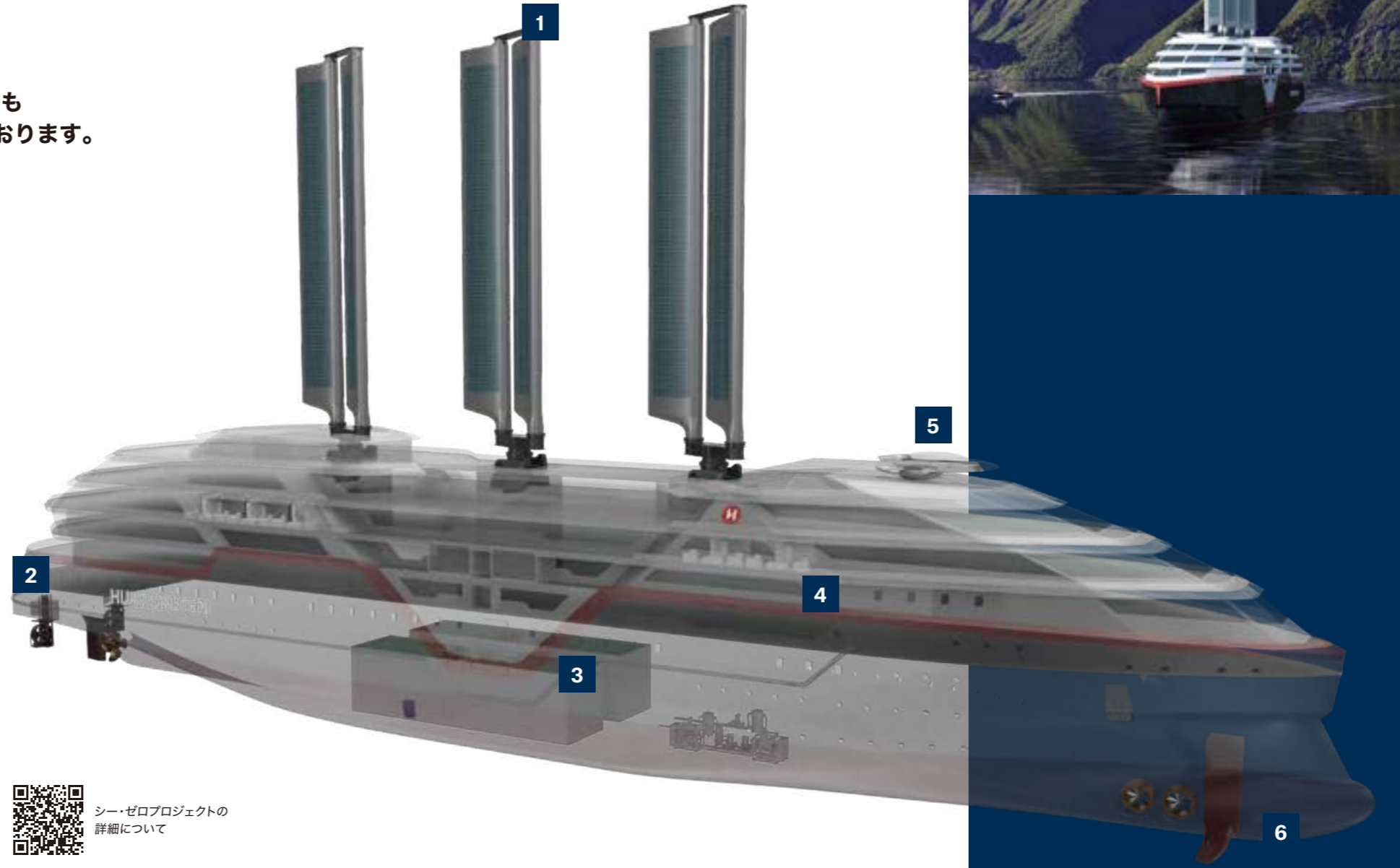
船全体の冷暖房は、インテリジェント機能が装備された熱交換ポンプによって管理されます。お客様はアプリを通じて客室内のエネルギー使用状況を確認し、制御することが可能です。

5. AI制御ブリッジ(操舵室)

船内のAIは、数十の外部センサーおよびカメラを使用して操船を支援します。ブリッジはコックピットサイズまで小型化することができ、お客様により多くの居住および展望スペースを提供します。

6. 水中空気潤滑


必要なエネルギーをさらに削減するために、船体に薄い気泡の層を形成します。この空気潤滑により、船と周囲の水との間の摩擦抵抗が低減され、船は気泡の層の上を「滑る」ように航行することが可能になります。




シー・ゼロプロジェクトの詳細について


— Best ESG-ranked — CRUISE COMPANY IN 2023*


 世界最高評価の ESG ランク* を獲得したクルーズ会社
*2023年サステナリティティック社による

 ハイブリッド船3隻、2025年までに4隻へ

 9隻中9隻が 陸上電源接続対応


 環境配慮のための 船隊への投資額 1億2,000万ユーロ


 2025年までに CO₂排出量-25%、NOX排出量-80%

 2021年以降段階的に 持続可能な バイオ燃料を導入


 使い捨てプラスチック 不使用

 2030年までに ゼロエミッション船

 地元サプライヤーから 食材の80%を調達

 地元ドリンク サプライヤーの 99%が家族経営

 2019-2023年来 食品廃棄量-70%

 地元サプライヤー による130以上の エクスカーション

Best Concept Ship Design 2024

ELECTRIC & HYBRID MARINE AWARDS

Original
VOYAGES

オリジナル・クルーズ



130年以上前に開拓して以来、
世代を超えて愛されてきた航路です。
沿岸急行オリジナル・クルーズを
体験してください。



沿岸急行は昼夜を問わず、
北極圏の開拓都市から
静かな漁村まで34の
様々な町へ寄港します。



船上の「ノルウェーのコースタル・キッチン」
というフードコンセプトで調理される
地元食材は、私たちが航行する
15の港で調達されています。



私たちの船は地元のコミュニティへ
お客様、物資、車両をお届けします。
その中で出会うノルウェーの地元の
人々と同じように旅をしましょう。

1893年以来、地域コミュニティを結んできた
私たちのもっとも有名な航路

THE COASTAL EXPRESS

沿岸急行

私たちの代名詞とも言える、代表的な航路。
旅行誌ロンリープラネットにより
「世界で最も美しい船旅」と名付けられました。

- 通年運航
- 南北往復：12日間、34港に2回寄港
- 北行きのみ：7日間、34港
- 南行きのみ：6日間、33港
- 1日平均6港に寄港
- 昼夜を問わず寄港
- 一部の港では最大4時間滞在
- 季節限定を含む70以上のオプションルエクスカーション

南北往復(12日間) ベルゲンーキルケネスーベルゲン

ノルウェーの真髄に触れる 「世界で最も美しい船旅」

航海距離は日本の国土の南北より長い4600キロメートル。
12日間という時間があるからこそ、ノルウェー沿岸の多層的な魅力を
余すことなく体験できます。

北行き(7日) ベルゲンーキルケネス

フィヨルドと港町、ノルウェー沿岸の魅力が満載 北へ進むほど自然は雄大に

歴史ある港町から始まり、次第に自然が色濃くなる沿岸風景へ。
北へ向かうにつれ、山々は険しさを増し空と海の広がりが一層大きくなります。
南から北へと進むことで、ノルウェーの地理と文化の移り変わりを
一方向に、連続して体験できます。

南行き(6日) キルケネスーベルゲン

「生活航路」として沿岸地域に密着 ノルウェーの絶景と人々の暮らしに触れる

北極圏の静寂から始まり、次第に人々の暮らしが感じられる沿岸へ。
南行きでは、北行きで夜に通過した港を昼間に訪れる機会が多くなります。
漁港の作業風景、港町の日常、沿岸の人々の暮らし、
「生活航路」としてのフッティルテンを感じられる船旅です。

Original VOYAGES

オリジナル・クルーズ

ベルゲン - キルケネス

34港

1日平均6港

寄港時間：10分～4時間

通年運航

7日間

THE COASTAL EXPRESS - NORTH

沿岸急行 — 北行き

ノルウェー最北部へ向けて1週間北上し、沿岸の主要な都市や町を訪れます。歴史、文化、ショッピング、観光のすべてを楽しみたい方に最適です。

Original VOYAGES

オリジナル・クルーズ

キルケネス - ベルゲン

33港

1日平均6港

寄港時間：10分～4時間

通年運航

6日間

THE COASTAL EXPRESS - SOUTH

沿岸急行 — 南行き

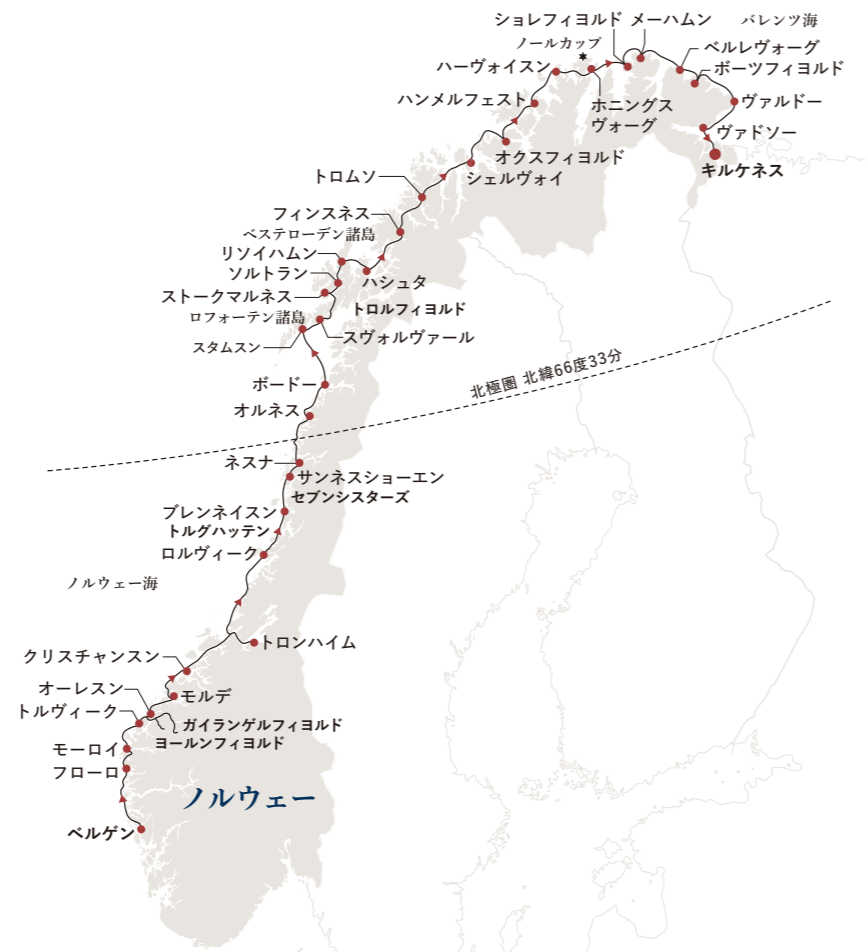
1週間未満の日程で自然を満喫したい方に最適な船旅です。日が明るいうちにノルウェーで最も美しい群島や印象的な山々の景観クルーズをお楽しみいただけます。

ベルゲンを出発し、北の町キルケネスで下船します。アール・ヌーヴォー様式に影響を受けた町オーレン、王都トロンハイムとニードロス大聖堂、北極圏のすぐ上に位置するボードー、さらに北極圏の首都トロムソでの散策。

町や都市だけが見どころではありません。春薫る3月から5月、あるいは秋爽やかな9月から10月には、ヒョルドフィヨルドの隠れた名所、ウルケという村を訪れます。また、夏煌めく6月1日から8月31日には、ユネスコ世界遺産に登録されている美しいガイランゲルフィヨルドをご堪能ください。

行程：

- 1日目 | ベルゲン
- 2日目 | フローロ - モルデ
- 3日目 | クリスタンスン - ロルヴィーク
- 4日目 | プレンノイスン - スヴォルヴァール
- 5日目 | ストックマルクネス - シェルヴォイ
- 6日目 | オクスフィヨルド - ベルレヴォーグ
- 7日目 | ボーツフィヨルド - キルケネス



含まれるもの

- 沿岸急行 北行き 7日間ハーフクルーズ
- 船内メインレストラン「Torget」での毎日の朝食・昼食・夕食
- 船内コースタル・エクスペリエンス・チームによるガイドング

詳細はHURTIGRUTEN.COMをご覧ください



ベルゲン



Friluftsliv! (フリルフトリブ)



トロンハイム

セブンススターズ(ヘルゲラン沿岸)

ノルウェー北部の雄大な北極圏の風景から出発し、リンゲンフィヨルドを航行しノルウェーで景観の最も美しい島のひとつと言われるセンヤ島を通過します。その後、美しいヴェステローレン諸島とロフォーテン諸島を縫うように航行し、トロルフィヨルドへ寄り道する場合もございます。

船はさらに南へ進みヘルゲラン海岸の絶景を望みます。伝説によれば、セブンススターズ山脈は石に変えられた七人のトロールの王女であると言われています。同様に、トルガッテン山間を貫く天然のトンネルは地域に伝わる物語の題材となっています。



行程：

- 1日目 | キルケネス
- 2日目 | メーハムン - トロムソ
- 3日目 | トロムソ - スタムスン
- 4日目 | ボードー - ロルヴィーク
- 5日目 | トロンハイム - オーレン
- 6日目 | オーレン - ベルゲン

含まれるもの

- 沿岸急行 南行き 6日間ハーフクルーズ
- 船内メインレストラン「Torget」での毎日の朝食・昼食・夕食
- 船内コースタル・エクスペリエンス・チームによるガイドング

詳細はHURTIGRUTEN.COMをご覧ください

Original VOYAGES

オリジナル・クルーズ

ベルゲン - キルケネス - ベルゲン

34港に2回ずつ

1日平均6港

寄港時間：10分～4時間

通年運航

12日間

THE COASTAL EXPRESS - SOUTH & NORTH

沿岸急行 — 南北往復

ノルウェーの真髄に触れる「世界で一番美しい船旅」

航海距離は日本の国土の南北より長い4600キロメートル。12日間という時間があるからこそ、ノルウェー沿岸の多層的な魅力を余すことなく体験できます。

DAY 3

クリスチャンスン⇒ロルヴィーク



ノルウェー建国の歴史を伝える美しい街並み



© THELMA FENDLER



中世の面影が残る魅力的な街

トロンハイム

10世紀にバイキングの王オーラヴ1世が築いたノルウェー最初の首都。歴史的建造物が多く残り、特にニデルヴァ川沿いにカラフルな木造倉庫が並ぶ風景が印象的。雰囲気の良いレストランやカフェも多く、散歩が楽しい街です。

DAY 1

ベルゲン⇒



歴史ある港町から始まる北行きクルーズ



フィヨルドクルーズへのゲートウェイ

ベルゲン

ハンザ同盟都市として繁栄したベルゲン。世界遺産のブリッゲン地区、魚市場、フロイエン山ケーブルカーなどの見どころは港の周辺に集中しています。フッティルテンのターミナルに行く前に散歩を楽しんではいかが。

DAY 2

フロロー⇒モルデ



氷河が創り出した雄大なフィヨルド



© AGURTXANE CONCELLON

ノルウェーで最も美しい街

オーレスン

1904年の大火で多くの建物が失われたオーレスンは、アールヌーボー様式の街並みを建設して復興を遂げました。美しい建物をめぐる気ままな町歩きはいかがでしょう。街を一望する展望台を訪れることもできます。



© J.D. GJELSVIK

フィヨルドの静かな秋を満喫する
ヨールンフィヨルド (秋)

9～10月は、ガイランゲルフィヨルドの南側にあるヨールンフィヨルドを航行します。周囲にそびえる山々、沿岸に点在する牧歌的な村々など、多くの船や観光客が訪れる夏とは一味違う穏やかな雰囲気が魅力です。

↑

静かな海面に無数の滝が流れ落ちる絶景
ガイランゲルフィヨルド (夏)

6～8月は、蛇行しながら内陸へと深く入り込んだガイランゲルフィヨルドを航行します。波静かな海面の周囲には、緑の草木に彩られた500メートル級の高山がそびえ、そこから大小の滝が流れ落ちる絶景が見られます。



© PER EIDE/VISITNORWAY.COM

壮麗な建物は必見

ニードロス大聖堂

1030年に戦死したオーラヴ2世を葬るため建てられた教会が起源。かつては北欧中から巡礼者が訪れる聖地でした。ロマネスク様式とゴシック様式が混在する壮麗な建物はトロンハイムのランドマーク的存在です。



© KJELL OVE STORVIK

北の海の覇者たちの営みを知る

バイキングのタベ

ロフォーテン諸島では、かつてこの地に住んでいたバイキングの暮らしを学ぶツアーを予定しています。ロフォートゥル・バイキング博物館を訪れて、彼らが行っていた儀式や、イノシシや蜂蜜酒など伝統的な食文化を体験します。



© RUNE KONGSRO

大自然のパワーを感じる

サルトラウメンの渦潮

北極圏に入ってしまうと北の上ると、ボードーの少し手前、サルトラウメン海峡で渦潮が見られます。この渦潮は世界最速と言われ、日本の「鳴門の渦潮」が時速約20キロメートルのところ、時速50キロメートル近くに達することもあります。

DAY 4

ブレンネイスン⇒スヴォルヴァール



北緯66度33分の向こう、最北の地へ



© SIMEN G. FANGEL

貴重な瞬間をぜひ一緒に

北極圏通過儀式

早朝、船が北緯66度33分を通過するとそこは北極圏。その日のフッティルテネ船上では、海の神に扮したクルーによって伝統的な北極圏通過儀式が行われます。儀式とはいえ肩肘張らない楽しいものなのでぜひご参加を！

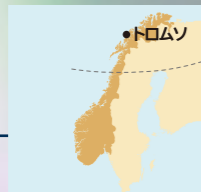


© HELD

DAY 5

ストークマルクネス⇒シェルヴョイ

北の夜空に揺らめく オーロラを追いかけて



↑ 地球と宇宙の神秘に触れる オーロラ

どんどん夜が長くなる10月から3月にかけては、オーロラ観賞には絶好の季節。視界を遮るものがない海を北へと進む船の上で、真っ暗な夜空を見上げましょう。揺らめく光を見つければ、かけがえのない思い出となるでしょう。

★オーロラアナウンス

寒いデッキに出てオーロラを待つ必要はありません。毎晩スタッフが夜空を確認し、オーロラが出現したら船内放送でお知らせします。



真夏の沈まぬ太陽

ミッドナイト・サン

夏の間は、さまざまな寄港地ツアーを楽しんで船に戻ってからも、太陽は地平線の上にあります。これが白夜です。北極圏に訪れるつかの間の夏、さわやかな気候と長い日照時間を大いに満喫しましょう。

北の大地の伝統を体験 犬ぞり

11～5月、北極圏は雪の季節。トロムソ近くのクヴァールオイヤにて、ハスキー犬の引くぞりで雪原の滑走をお楽しみください。そのを楽しんだ後は、先住民サミーの人々が振る舞ってくれるコーヒートケーキをいただきます。



DAY 6

オクスフィヨルド⇒ベルレヴォーグ

「最果て」で出会う 荒々しい自然と伝統の営み



北の大地で育まれた伝統を知る 先住民サミー文化体験

スカンジナビア半島北部の先住民である、サミーの歴史や文化に触れる寄港地ツアーです。夏はトナカイの放牧を行う家族を訪ね、自然とともに暮らすを体験。秋はサミーのシャーマンから彼らの暮らしの知恵を学びます。



ヨーロッパ最北の 断崖絶壁

ノールカップ

ヨーロッパ最北端の岬、ノールカップを訪れる寄港地ツアーです。高さ約300メートルの断崖絶壁からは、バレンツ海の水平線を一望できます。夏は、ツアーの途上でトナカイを放牧するサミーの人々に出会えるかもしれません。

DAY 7

ボーツフィヨルド⇒キルケネス
キルケネス⇒ベルレヴォーグ

雪と氷の季節ならではの 美しさを知る



北の静かな港町 キルケネス

ロシア国境までわずか7キロメートルの北の街。道路標識などにはノルウェー語とロシア語が併記されています。ベルゲンへ向かう南行きルートの出発港であり、ベルゲン発の北行きルートの折り返し港または下船港です。



ここだけの特別な体験 キングクラブサファリ/スノーホテル

キルケネスでのエクスカージョンでは、キングクラブ漁に同行する食べ放題ツアーやトナカイを見学したり、冬には犬ぞり体験ツアーなど。スノーホテルに併設されたレストランやバーにて、地元の食材を使った料理やドリンクも頂けます。



DAY 8

メーハム⇒トロムソ

峻厳な自然が描く 極北の絶景

山脈の間に伸びるかのような海峡 セロイスンデ

セロイヤ島とセイランド島間の狭い海峡。険しい山脈が海からそそり立つような絶景が続く。特にセイランドの2つの巨大氷河は船からも見ることができます。岩山が、海からそそりたつ極北の風景とすそ野にへばりつくように建つ小さな民家の眺めが印象的。夏はトナカイの放牧をするサミーの人々の姿があるかもしれません。



世界最北の不凍港 ハンメルフェスト

北緯70度39分に位置する北の街。シベリアやアラスカの最北端と同緯度ですが、暖流により港は冬も凍ることはありません。こちらでは、小高い丘の上からハンメルフェストの街並みや海を望むツアーを予定しています。



白銀の雪を抱いた美しいフィヨルド リンゲンフィヨルド

トロムソに向かう途中にリンゲンフィヨルドの入り口からノルウェーの中で最も高い幾つかの山々がそびえるリンゲンアルプスを垣間見る事が出来るかもしれません。



北極圏の夜を彩る美しいメロディー ミッドナイト・コンサート

南行きルートでは、真夜中にトロムソに寄港します。現代的なデザインと大きなステンドグラスが印象的なトロムスダーレン教会にて行われる、ミッドナイト・コンサートを鑑賞するツアーが人気です。



DAY 10



ボードー⇒ロルヴィーク

北極圏を後にして、南へ



自然と共存してきた歴史を今に伝える 世界遺産ヴェガ島

数十の島々から成るヴェガ群島の中心的存在。1500年以上前から漁業と農業が営まれ、特に希少なケワタガモの羽毛採集が生業とされてきました。この文化的景観が持続可能な開発の例証として評価され、世界遺産に登録されました。



北欧の「思い出の味」で祝福 北極圏脱出儀式

北極圏の脱出を祝して、デッキではタラの肝油がふるまわれます。北欧で健康維持のために子どもに飲ませる「思い出の味」ですが、お口には合いますか。テイスティングコーナーの側には口直しのお酒が用意されることも。

一列に並んだ7つの頂 セブンスターズ

昼頃にサンネスショーエンを出発してしばらくすると、高さ1000メートル前後の7つの頂が連なるセブンスターズが見えてきます。伝説によれば、トロール（妖精）の7人姉妹が姿を変えたものと言われています。



DAY 9



トロムソ⇒スタムスン

フッティルーテン屈指の 絶景航路へ

↑ 険しい山々に囲まれた回廊のような風景 ラフテスンデ海峡

ヴェステローレン諸島とロフォーテン諸島間の海峡。20キロメートルにわたり、両岸に1000メートル級の山々が連なります。北行きコースでの航行は夜ですが、南行きコースは日中に通過するので「海のアλπス」と形容される絶景を楽しめます。



ダイナミックな岩山が間近に迫る トルフィヨルド

天候に恵まれれば、船長の判断でトルフィヨルド内へ船を進めます。このフィヨルドは、長さ2キロメートル、幅100メートルと比較的小規模。だからこそ船ならば、両岸に連なる荒々しい岩山や大小の島々を間近に見ることができます。



魅力的な港町でタラ漁にチャレンジ ロフォーテン・フィッシング

船は夕刻、ロフォーテン諸島最大の街スヴォルヴァールに到着します。数千年の昔からタラ漁を営んできた歴史があり、現在も世界有数の漁獲量を誇るこの町では、ボートに乗り換えてタラ釣りを楽しむツアーを予定しています。



海の絶景が楽しめるドライブングロード アトランティックロード

小さな島々を8つの橋で結んだ、ジグザグに伸びる全長約8キロメートルの道路。途中、4カ所に展望台が設けられており、天候に恵まれた日にはフィヨルドや大西洋の絶景を眺めることができます。



洞窟内に広がる神秘的な湖 大理石鉱山

クリスチャンスンでは、1938年から現在まで稼働中のベルヤット鉱山を見学するツアーがあります。大理石の採掘によって形成された洞窟に入り、内部に広がる透明な水をたたえた湖をボートに乗って遊覧します。

DAY 11



トロンハイム⇒オーレスン

美しい自然と街をめぐる 多彩なツアー



© PER LILLEHAGEN - GUEST IMAGE

DAY 12



オーレスン⇒ベルゲン

旅のグランド・フィナーレ



© SHUTTERS TOCK

下船後も街の散策を楽しんで ベルゲン

12日間のクルーズはようやく終了。世界遺産のブリッゲン地区や魚市場の散策など自由にお楽しみください。フッティルーテンでも、フロイエン山へのハイキング、フロム鉄道の乗車体験など多彩なツアーをご用意しています。

カジュアルにくつろぐ 船内ライフ

フィヨルドをゆくフッティルーテンの船は、大自然の懐に入るよう設計されています。間近に迫る大自然との出会いは、忘れられない体験となるでしょう。生活航路として利用する人もいるため、船内の雰囲気はとてもカジュアル。リラックスしてお過ごしいただけます。ノルウェー流の「シンプルライフ」がここにあります。



© AGURTXANE CONCELLON



© ESPEN MILLS



© SALVATORE RIZZO

ダイナミックな 景色が間近に

沿岸近くを航行するフッティルーテンでは、外洋クルーズとは異なり、フィヨルドの風景が常に窓の外に広がります。船首のラウンジやデッキで、大自然のパノラマをお楽しみください。点在する集落を眺めるのも楽しいものです。

ドレスコードなしの 気軽な旅

地元の人々も利用する航路のため、船内はカジュアルな雰囲気。夕食時にドレスアップする必要はありません。フレンドリーなクルーと乗客と一緒に笑う、気さくな光景もよく見られます。お一人で参加される方もリラックスしてお過ごしいただけます。



© SALVATORE RIZZO



© JOHN EMIL RICHARDSEN

リビングのような 心地よさ

船内には静かな時間が流れています。それは、乗客の皆さまがご自身の時間を大切にしているから。近年改装しているリノベーションシップ^(※)では、スカンジナビアン・スタイルのインテリアで、ご自宅のリビングのようにくつろいでいただけます。



© AGURTXANE CONCELLON



© AGURTXANE CONCELLON

ノルウェーの 食を楽しむダイニング

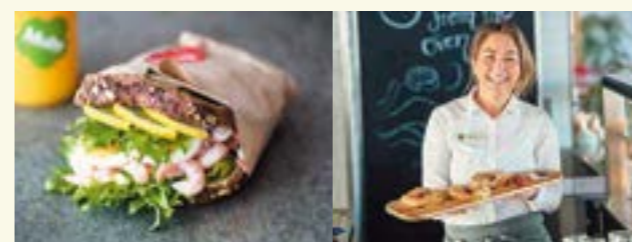
メインダイニングでは朝食と昼食のビュッフェ、ディナーのコース料理をお楽しみください。ワンランク上のアラカルトレストラン(別料金、船内で要予約)や軽食のピストロもごございます(一部の船を除く)。いずれもノルウェーの食材を使った料理をご提供しています。

カフェ & ティータイムもノルウェー流

雄大な風景を眺めながら、カフェ&ティータイムを楽しみませんか。リノベーションシップ^(※)には焼き立てのパンやアイスクリームを楽しめるカフェがごございます。ノルウェー産のオーガニックなハーブティーもご用意しています。静かなひとときをどうぞ。



© TOR FARSTAD

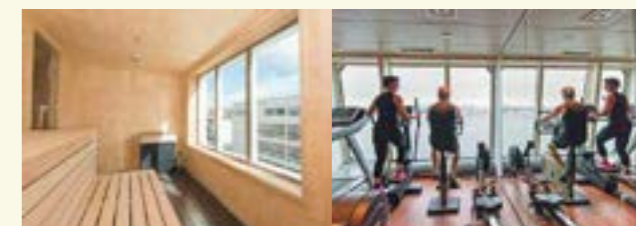


© AGURTXANE CONCELLON

© AGURTXANE CONCELLON



© AGURTXANE CONCELLON



© TOR FARSTAD

© AGURTXANE CONCELLON

ジャクジーやサウナ、ジムでリフレッシュ

サンデッキでは屋外ジャクジーをお楽しみください。オーロラを眺めるひとときは極上のリラックスタイムとなるでしょう。眺望のいいサウナやフィットネスルームもごございます。



© ESPEN MILLS

レクチャーホール

通常のクルーズとは異なり、華やかなショーはありません。代わりに充実しているのが、ノルウェーを知るレクチャー。エキスペディションチームが自然や文化、歴史についての講義を行います。



© AGURTXANE CONCELLON

ショップ

船内にはショップもごございます。ノルウェー発ブランドの衣類やアウトドア用品、お土産のほか、洗面用品やロゴグッズなどをご用意しています。

(※) 2016年以降に改装した船は、スタイリッシュなインテリアの「リノベーションシップ」として生まれ変わりました。該当船は33ページをご覧ください。

時刻表

北行き

(ベルゲン発～キルケネス着)

		11月1日～5月31日		6月1日～10月31日	
日	港	到着	出発	到着	出発
DAY 1	ベルゲン	—	20:30	—	20:30
DAY 2	フローロ	02:45	03:00	02:45	03:00
	モーロイ	05:15	05:30	05:15	05:30
	トルヴィーク	08:20	08:30	08:20	08:30
	オーレスン	09:45	20:00	09:45	10:00
	ガイランゲルフィヨルド(夏)	—	—	14:25	15:45
DAY 3	ヨーレンフィヨルド(秋)	—	—	12:15	15:45
	オーレスン	—	—	19:00*	20:00
	モルデ	22:35	23:05	22:35	23:05
	クリスチャンソン	02:45	03:00	02:45	03:00
DAY 4	トロムソ	09:45	12:45	09:45	12:45
	ロルヴィーク	21:40	22:00	21:40	22:00
DAY 5	ブレンネイスン	01:35	01:45	01:35	01:45
	サンネスショーエン	04:35	04:50	04:35	04:50
	ネスナ	06:00	06:10	06:00	06:10
	オルネス	10:00	10:10	10:00	10:10
	ボードー	13:05	15:20	13:05	15:20
DAY 6	スタムスン	19:15	19:40	19:15	19:40
	スヴォルヴァール	21:20	22:15	21:20	22:15
	ストークマルクネス	01:30	01:40	01:30	01:40
	ソルトラン	02:55	03:10	02:55	03:10
	リソイハムン	04:35	04:50	04:35	04:50
DAY 7	ハシュタ	07:10	07:45	07:10	07:45
	フィンスネス	11:00	11:30	11:00	11:30
	トロムソ	14:15	18:15	14:15	18:15
	シェルヴォイ	22:10	22:25	22:10	22:25
	オクスフィヨルド	01:50	02:00	01:50	02:00
DAY 8	ハンメルフェスト	05:05	05:45	05:05	05:45
	ハーヴォイスン	08:30	08:45	08:30	08:45
	ホニングスヴォーグ	10:55	14:30	10:55	14:30
	ショレフィヨルド	16:40	17:00	16:40	17:00
	メーハムン	18:55	19:15	18:55	19:15
DAY 9	ベルレヴォーグ	22:00	22:10	22:00	22:10
	ボーツフィヨルド	00:00	00:30	00:00	00:30
	ヴァルドー	03:30	03:45	03:30	03:45
DAY 10	ヴァドソー	06:55	07:10	06:55	07:10
	キルケネス	09:00	—	09:00	—

夏：ベルゲン発6月1日～8月31日は、ガイランゲルフィヨルドクルーズとなります。

秋：ベルゲン発9月1日～10月31日はヨーレンフィヨルドクルーズとなります。

*オーレスン到着18:00(ベルゲン発9月1日～10月31日)

南行き

(キルケネス発～ベルゲン着)

		1月1日～12月31日	
日	港	到着	出発
DAY 7	キルケネス	—	12:30
DAY 8	ヴァルドー	16:05	17:00
	ボーツフィヨルド	20:00	20:30
	ベルレヴォーグ	22:25	22:35
DAY 9	メーハムン	01:20	01:30
	ショレフィヨルド	03:25	03:35
	ホニングスヴォーグ	05:45	06:00
	ハーヴォイスン	08:00	08:15
	ハンメルフェスト	11:00	12:45
DAY 10	オクスフィヨルド	15:50	16:05
	シェルヴォイ	19:30	19:45
	トロムソ	23:45	01:30
	フィンスネス	04:20	04:40
	ハシュタ	08:00	08:30
DAY 11	リソイハムン	10:45	11:00
	ソルトラン	12:30	13:00
	ストークマルクネス	14:15	15:15
	スヴォルヴァール	18:30	20:30
	スタムスン	22:15	22:30
DAY 12	ボードー	02:30	03:30
	オルネス	06:25	06:35
	ネスナ	10:25	10:35
	サンネスショーエン	11:45	12:15
	ブレンネイスン	15:00	17:25
DAY 13	ロルヴィーク	21:00	21:30
	トロムソ	06:30	09:30
	クリスチャンソン	16:30	17:30
	モルデ	21:15	21:45
	オーレスン	00:30	01:20
DAY 14	トルヴィーク	02:35	02:45
	モーロイ	05:45	06:00
	フローロ	08:15	08:30
DAY 15	ベルゲン	14:45	—

*スケジュールは2026年4月現在のものです。予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

*掲載のスケジュールは往復12日間コースのものとなります。一部の運行スケジュールや寄港地が季節により異なります。

■エクスカーション一覧

各寄港地で文化・歴史をご紹介します60以上のエクスカーションをご用意しています。

日程	コード	エクスカーション名	春夏秋冬	内容
DAY 1	2B	ガイランゲルとトロールステイゲン	●●	世界遺産ガイランゲルフィヨルドへ。急勾配とカーブが続くトロールステイゲンをドライブ。
	2C	アールヌーボーを訪ねる(オーレスン観光)	●●●	20世紀初頭のアールヌーボー建築が残るオーレスンの街並みを、現地ガイドとともに散策。
DAY 2	2D	アトランティックシーパーク(水族館)とアクスラ山	●●●	北欧最大の海洋水族館を訪れたあとは、美しいオーレスン市街を一望できるアクスラ山へご案内。
	2E	アールヌーボーを訪ねる(秋)	●	20世紀初頭のアールヌーボー建物が残るオーレスンの街並みを、現地ガイドとともに散策します。
	2F	ヨーレンフィヨルド・ノルウェー体験	●	牧歌的なヨーレンフィヨルドを満喫。美しいノラン谷、リングセテール湖、歴史あるホテル・ユニオンへ。
	2G	ヨーレンフィヨルド・マウンテンハイキング	●	ハイキングを楽しみながら、スモンロー・アルプスに抱かれた牧歌的なヨーレンフィヨルドを満喫。
	2H	放牧小屋へのハイキング	●	ヨーレンフィヨルドをハイキング。放牧小屋では昔の農法を知り、地元のを試食できます。
DAY 3	2I	ヨーレンフィヨルドとガイランゲルとトロールステイゲン	●	ノルウェーの代表的な2つのフィヨルドや、急勾配とカーブが続くトロールステイゲンへ。
	2J	ヨーレンフィヨルドとガイランゲルとオーレスン	●	ノルウェーの代表的な2つのフィヨルドや、オーレスンの街並みをお楽しみください。
	2K	オーレスンでカヤックツアー	●●●	ガイドの話を聞きながら、アールヌーボー様式のオーレスン市街を通り抜けるカヤックツアー。
	3A	ニーダロス大聖堂とリングヴェ音楽博物館	●●●	トロムソのニーダロス大聖堂を見学。リングヴェ音楽博物館では珍しい楽器の展示が。
	3B	トロムソとニーダロス大聖堂	●●●	木造建築が多く残る古都トロムソ。ニーダロス大聖堂などの歴史的建造物を見学します。
DAY 4	3C	トロムソ市内散策	●●●	木造建築が多く残る古都トロムソを徒歩観光。ニーダロス大聖堂、跳ね橋、倉庫街などを訪れます。
	3D	トロムソ・カヤック体験	●●●	トロムソの街を取り囲む川や小さな運河でカヤック体験。水上からの眺めを楽しみます。
	3E	トロムソ・サイクリング体験	●●●	フィヨルド沿いからサイクリングをスタートし、古都トロムソの風景を眺めながら進みます。
	3F	世界最北のトラム乗車体験	●●●	世界最北のトラムのレトロな車両に乗って、木造建築が多く残る古都トロムソを探検。
	3G	スヴァルティエセン・氷河体験	●●	オルネスの手前で小さな船に乗り換え、ノルウェーで2番目に大きいスヴァルティエセン氷河へ。
DAY 5	4A	ボードー・ウィンターハイキング	●●●	ガイドとともに海岸沿いをハイキング。自然がノルウェーの文化と深く関わっている理由がわかります。
	4B	ボードーとサルトラウメン(渦潮)見学	●●●	北部ノルウェー第2の都市ボードー周辺の観光へ。世界最大規模の渦潮を見学します。
	4C	ゴムボートサファリ・サルトラウメン(渦潮)体験	●●●	ガイド同行でゴムボートに乗り、世界最大規模の渦潮サルトラウメンを見に行くスリリングなツアー。
	4D	バイキング博物館とバイキングの夕べ	●●●	バイキング博物館へご案内。バイキングの伝統儀式やバイキング時代の料理を体験します。
	4E/F	ロフォーテン・ハイライト	●●●	1,000年以上の歴史を持つロフォーテン最古の漁村へ。アート・ギャラリー、博物館などを訪れます。
DAY 6	4G	ロフォーテン諸島唯一のクラフトビール醸造所	●●●	ロフォーテン諸島唯一のクラフトビール醸造所を訪れます。できたてのビールの試飲も。
	4H	ファーム訪問	●●●	ロフォーテン諸島にあるハーブとチーズを作るオーラン農場で、その暮らしやチーズの製造方法を見学。
	5A	北極圏主要都市トロムソ(市内観光)	●●●	バスでトロムソ市内を観光。水族館を見学後、ステンドグラスが美しいロムスグーレン教会を訪れます。
	5B	犬ぞり	●●	ハスキー犬の引くそりで一面雪で覆われた平原をランプの明かりを頼りに滑走します。
	5C	美しい景観とハスキー犬	●●	トロムソ・ウィルダネスセンターでのハスキー犬との触れ合いと、簡単なハイキングをお楽しみください。
DAY 7	5D	北極圏都市トロムソの歴史散策	●●	極地探検で知られるアムンセンの銅像や北極圏博物館などトロムソ市内の見どころをガイドがご案内。
	5E	カヤックツアー	●●	トロムソ近郊の山々を眺めながら、波穏やかな海でのカヤックツアー。初心者でも参加可能。
	5F	極夜の帆の下で	●	レトロな木造帆船でカルフィヨルドの静かな水面をゆく、忘れがたい体験を。
	5G	クロスカントリースキー	●	ノルウェーで人気のクロスカントリースキーに挑戦。インストラクターが教えるので初心者でもOK。
	5H	スノーシュー	●	トロムソ近郊の白銀の森の中をスノーシューで歩きます。ガイドが森の植物や動物についてご案内。
DAY 8	5I	トロムソ・フィッシング	●●●	トロムソ沖の北極フィヨルドでエキサイティングな深海釣りをお楽しみください。
	6A	最北端岬ノールカップ	●●●	約300メートルの断崖絶壁に立つヨーロッパ最北端の岬ノールカップを訪れます。
	6B	バードウォッチング	●●●	100以上の鳥々からなる自然保護区イエースヴァールタッパンをボートで訪れます。野鳥観察も。
	6C	先住民サーミ文化体験(夏)	●●●	文化センターを見学後、トナカイの放牧を行っているサーミ家族の夏の野営地を訪問します。
	6D	ラップランドでスノーモービル・サファリ	●●	スノーモービルに乗り込んで、一面に広がる白銀の世界を疾走します。(国際運転免許証が必要)
DAY 9	6E	先住民サーミ文化体験(秋)	●	北極圏の自然の恵みと共に生きてきたサーミの人々。その知恵をサーミ人のシャーマンから学びます。
	6F	漁師村を訪れる	●●●	バスでマーゲロイ島の美しい風景を楽しみながら、小さな漁村を訪れます。
	6G	ノールカップ・エクスペディション～歴史探訪	●●●	真の探検家のようなノールカップへの旅。ゴムボートで上陸し、山をハイキングします。
	7A	ロシアとの国境	●●●	キルケネス市内を観光後、ロシアとの国境事務所を訪れます。
	7B	リバーボート・サファリ	●●	ボートで川を下り、ロシア国境まで。川沿いの豊かな自然や、断崖などの絶景をお楽しみください。
DAY 10	7C	スノーモービルサファリ	●●	氷の上をガイドの運転するスノーモービルで滑走。先住民サーミのテントでの温かいもてなしも。
	7D	スノーホテル見学	●	雪や氷を使って建てられるスノーホテルと併設のアイスバーを訪れます。トナカイ見学も。
	7E	ロシア国境への4輪バギーサファリ	●●	参加者自ら四輪バギーを運転し、ガイドとともにロシア国境へ。鉱山とともにロシア国境も立ち寄ります。
	7F	ハスキーアドベンチャー	●●	ハスキー犬の引くそりで北極圏の大自然を体験する5kmのコース。トナカイ見学も。
	7G	タラバ蟹サファリ	●●	ゴムボートでバレンツ海の海の幸タラバ蟹の漁場へ。漁師小屋でタラバ蟹の試食をご用意。
DAY 11	8A	ノールカップで朝食を	●●●	早朝、バスで出発しノールカップで沈みゆく太陽を見た後、朝食を。先住民サーミの家族を訪問します。
	8B	ハンメルフェスト・世界最北の町	●●●	バスで市街を一望するサレン山へ。ユネスコ世界遺産「シュトルヴェーグの測地弧」のひとつを訪れます。
	8C	トロムソ・ミッドナイトコンサート	●●●	ステンドグラスの美しいロムスグーレン教会へ。ノルウェーの民族音楽などを楽しみます。
	8D	ラップランドでスノーモービルサファリ	●●	スノーモービルに乗り込んで、一面に広がる白銀の世界を疾走する気分は最高です。(国際運転免許証が必要)
	8E	ハンメルフェスト・マウンテンハイキング	●●●	1898年に作られた古い道を通りながら丘を登ると、頂上からは素晴らしい眺めが。
DAY 12	8F	ハンメルフェスト・凍った世界へ	●●	ハンメルフェストを見下ろすサレン山へ。北極探検の英雄についての話を聞きます。
	8G	トロムソ・白夜探検	●	トロムソの有名な観光スポットをゴムボートに乗って、海辺からお楽しみください。
	9A	ヴェステローレン諸島を知る	●●●	中世に建てられたトロムネネス教会と歴史センターを訪問。バイキング時代からの歴史に触れます。
	9B	ロフォーテン諸島	●●●	バスで雪を頂く険しい山々や漁師小屋などロフォーテン諸島の素晴らしい景色を満喫します。
	9C	オオワシウォッチング	●●●	小さなボートに乗って、トロムフィヨルドを通り抜けます。狭い海峡を通りオオワシの生息地へ。
DAY 13	9D	ロフォーテン・乗馬体験	●●●	美しいロフォーテン諸島の風景を眺めながら、アイスランドホース(小型の馬)での乗馬を楽しむツアー。
	9E	ゴムボートサファリ	●●●	ゴムボートに乗って、ロフォーテン諸島を見学。白砂のビーチがあるラグーンにご案内します。
	9F	スヴォルヴァール・漁師町を歩く	●●●	ガイドが地元の歴史についてご案内します。スヴォルヴァールで最も古いスヴィーノヤ地区を散策。
	9G	ロフォーテンのフィッシング	●●●	ロフォーテンの海でエキサイティングな深海釣りへ。大きなタイセイウダラを釣り上げてみてください。
	10B	世界遺産の島・ヴェガ島	●●●	ユネスコの世界文化遺産・ヴェガ島へご案内。牧歌的な風景や伝統的な生活様式に触れます。
DAY 14	10C	サーモン養殖場	●●●	水産文化センターで養殖や地域の環境について知り、サーモンの養殖場ではエサ作りを見学します。
	11A	トロムソとニーダロス大聖堂	●●●	木造建築が多く残る古都トロムソ。ニーダロス大聖堂などの歴史的建造物を見学します。
	11C	アトランティックロード	●●●	2005年「世紀の技術賞」を受賞したアトランティックロードで素晴らしい眺望をお楽しみいただけます。
DAY 15	11E	大理石鉱山・ボートトリップ	●●●	ベルヤット鉱山へ。透明な湖とライトアップされた洞窟での幻想的なクルーズをお楽しみください。
	12A/B	ベルゲン(市内観光)	●●●	ハンザ同盟都市として栄えたベルゲンの歴史をたどります。

*エクスカーションの内容は予告なく変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

Signature
VOYAGES

シグネチャー・クルーズ



最大14の港で日中に数時間停泊し、
お客様に合わせて用意された
特別なエクスカージョンを
より長くお楽しみいただけます。



受賞歴のある
「ノルウェーのコースタル・キッチン」の
お料理を、船内の3つの特別な
レストランでお楽しみいただけます。



アルコールおよびノンアルコール飲料を
幅広く取り揃えた、
充実したインクルーシブの
ドリンクパッケージ。



拡充された船内アクティビティ
プログラムと、より大規模な
コースタル・エクスペリエンス・チーム
による充実した講演。

私たちが厳選した寄港地へお連れします。
お食事、お飲み物も含まれています。

THE SVALBARD LINE

スヴァールバル・ライン

ノルウェー沿岸を航行し、北極圏の離島スヴァールバル諸島や
北極点間近の最果ての町を目指します。

- 夏および秋に運航
- 南北往復15日間、14港
- 北行きのみ：8日間、7港
- 南行きのみ：8日間、9港
- 寄港は日中のみ
- 各港で平均5時間滞在
- 30以上の夏季オプションルエクスカージョン



THE NORTH CAPE LINE

ノールカップ・ライン

ヨーロッパ最北端ノールカップとオスロを結ぶ、
オーロラ体験が期待できる航路です。

- 秋、冬、春に運航
- 南北往復：15日間、12～13港
- 北行きのみ：7日間、7港
- 南行きのみ：9日間、7～8港
- 寄港は日中のみ
- 各港で平均6時間滞在
- 25以上の季節限定オプションルエクスカージョン



ベルゲン - ロングイヤービエン
7港

15以上のオプションエクスカーション

5月～9月出発

出発日の一覧はウェブサイトをご確認ください。

8日間

THE SVALBARD LINE-NORTH

スヴァールバル・ライン —
北行き

北行きの全行程を
単独のハーフクルーズとしても
ご利用いただけます。

ロングイヤービエン - ベルゲン
9港

15以上のオプションエクスカーション

5月～9月出発

出発日の一覧はウェブサイトをご確認ください。

8日間

THE SVALBARD LINE-SOUTH

スヴァールバル・ライン —
南行き

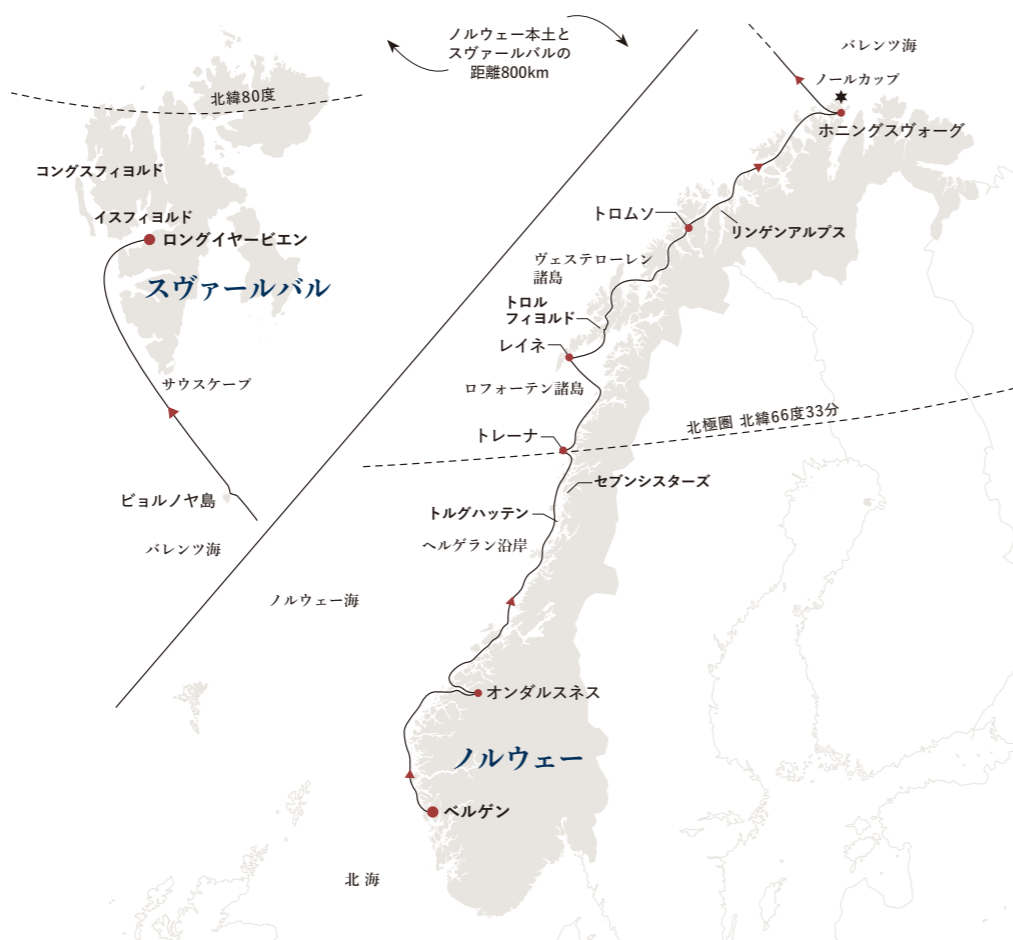
スヴァールバルから始まるハーフクルーズは、
ノルウェー本土の沿岸地域へ向けて
南下します。

ベルゲンを出発し、ロムスダールの山岳渓谷を眺め、トレーナのヘルグラン海岸沿いを航行します。旅のハイライトのひとつは、ロフォーテンのみならずノルウェー全体でも最も絵のように美しい漁村といわれるレイネです。トロムソとノールカップを経て、さらに北極圏の奥へと進み、孤立したビョルノヤ島を通過します。外洋からはスヴァールバルの険しい山峰が水平線に現れます。イスフィヨルドを通り開拓の町ロングイヤービエンに入港します。

世界の頂へようこそ。

行程：

- 1日目 | ベルゲン
- 2日目 | オンダルスネス
- 3日目 | トレーナ
- 4日目 | レイネ
- 5日目 | トロムソ
- 6日目 | ホニングスヴォーグ
- 7日目 | 終日航海
- 8日目 | ロングイヤービエン

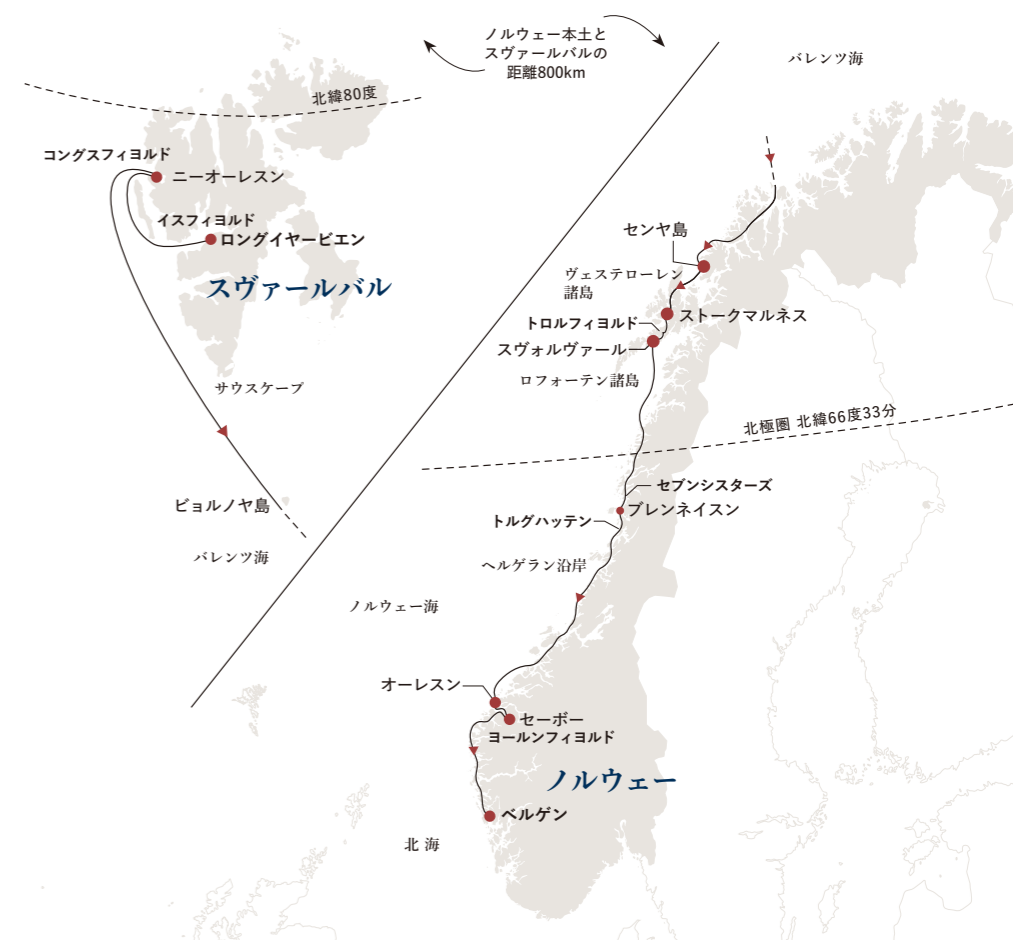


旅はスヴァールバルの主要集落ロングイヤービエンから始まります。この鮮やかで意外にも国際色豊かな町から北へ進み、かつての炭鉱が国際的な科学研究拠点へと変わったニーオーレスンへ向かいます。

その後、スヴァールバル・ラインの南行き航路はバレンツ海を横断しノルウェー本土を目指します。のどかなセンヤ島、ロフォーテンの絶景、ヘルグラン海岸、そして歴史あるオーレスンを巡り、ベルゲンの街へと向かいます。

行程：

- 1日目 | ロングイヤービエン
- 2日目 | ニーオーレスン
- 3日目 | 終日航海
- 4日目 | トルスケン
- 5日目 | ストックマルクネスおよびスヴォルヴァール
- 6日目 | プロンノイスン
- 7日目 | オーレスンおよびセーボー
- 8日目 | ベルゲン



ロングイヤービエン(スヴァールバル)

© AGURTKANE CONCELON / HURTIGRUTEN

含まれるもの

- スヴァールバル・ライン 北行き 8日間ハーフクルーズ
- 船内メインレストラン「Flora」での毎日の朝食・昼食・夕食
- 船内「Brasserie Arran」での毎日の昼食・夕食
- 船内での幅広い飲料を含むドリンクパッケージ
- 船内コースタル・エクスペリエンス・チームによる実践的なガイドング
- 船内アクティビティプログラムおよび講演

詳細はHURTIGRUTEN.COM をご覧ください



センヤ島

© RAYMOND ENGMARK / HURTIGRUTEN

含まれるもの

- スヴァールバル・ライン 南行き 8日間ハーフクルーズ
- 船内メインレストラン「Flora」での毎日の朝食・昼食・夕食
- 船内「Brasserie Arran」での毎日の昼食・夕食
- 船内での幅広い飲料を含むドリンクパッケージ
- 船内コースタル・エクスペリエンス・チームによる実践的なガイドング
- 船内アクティビティプログラムおよび講演

詳細はHURTIGRUTEN.COM をご覧ください

Signature
VOYAGES

シグネチャー・クルーズ

オスロ - トロムソ
7港

12以上のオプションエクスカーション

9月～4月出発

出発日の一覧はウェブサイトをご確認ください。

7日間

THE NORTH CAPE LINE - WINTER: NORTH

ノールカップ・ライン — 冬 北行き

ノールカップ・ラインの北行き航路は、
オーロラを探す一週間の
シグネチャー・クルーズです。

Signature
VOYAGES

シグネチャー・クルーズ

トロムソ - オスロ
8港

12以上のオプションエクスカーション

10月～4月出発

出発日の一覧はウェブサイトをご確認ください。

9日間

THE NORTH CAPE LINE - WINTER: SOUTH

ノールカップ・ライン — 冬 南行き

「北極の首都」と呼ばれるトロムソから出発し
ヨーロッパ最北端へ向かいます。
その後ベルゲンを経て最終的に
オスロまで南下します。

この旅はノルウェーの首都オスロと北極の首都トロムソの間を航行します。航路上にノルウェー屈指の景観が続きます。秋・冬・春のどの季節に乗船されても、沿岸の色彩豊かな風景をお楽しみいただけます。

リーセフィヨルドを航行し、高さ604メートルの象徴的な断崖「プレーケストーレン(バルピット・ロック)」を見上げてください。その後は魅力あふれる沿岸の町オーレسنでアール・ヌーヴォー様式の建築を堪能し、ロフォーテンの山島の決して裏切ることのない壮大な美しさに心を奪われるでしょう。



プレーケストーレン(リーセフィヨルド)

アクスラ山(オーレسن)

行程:

- 1日目 | オスロ
- 2日目 | 終日航海
- 3日目 | リーセフィヨルドおよびスタヴァンゲル
- 4日目 | オーレسن
- 5日目 | ロルヴィーク
- 6日目 | スヴォルヴァールおよびストックマルクネス
- 7日目 | トロムソ



ヴィーゲラン彫刻公園(オスロ)



ノールカップ・ラインの南行き航路ではまずノルウェー北部を航行し、その後ノルウェー西部および南部へと進みます。旅の前半は北極圏内を航行しますので、4日と半日の間オーロラを見るチャンスがあるかもしれません。

ホニングスヴォーグ経由でヨーロッパ大陸の最北端ノールカップに寄ります。アルタではソリスニーヴァ・アイスホテルを訪れ、ナルヴィクでは第二次世界大戦の歴史について学びます。さらに南へ進み、ロムスダール渓谷の絶景、ベルゲンの波止場地区や魚市場の風景やざわめきを体験してください。

行程:

- 1日目 | トロムソ
- 2日目 | ホニングスヴォーグ
- 3日目 | アルタ
- 4日目 | ナルヴィク
- 5日目 | 終日航海
- 6日目 | オンダルスネス
- 7日目 | ベルゲン
- 8日目 | クリスチャンサン
- 9日目 | オスロ



ノールカップ



オーロラ鑑賞(トロムソ)

オーロラ大聖堂(アルタ)



フットゥルーテンで過ごす一日

フットゥルーテンの旅は毎日楽しみが盛りだくさん。そんなある一日をご紹介します。

7:30 朝食



朝食と昼食はビュッフェスタイル。パン、ハム、チーズ、ニシンの酢漬け、ヨーグルトなどノルウェー風ブレイクファストを。

13:00 昼食

昼食

ビュッフェの昼食。新鮮なシーフードが豊富なのがうれしい。



© MADIS SÄRGLEPP

18:00 カフェタイム

アイスクリーム・バーラーで人気のアイスクリームを注文。



© TOR FARSTAD



© AGURTXANE CONCELLON

20:00 デイナー

ディナーはコース料理。メインはトナカイのステーキにベリーソースを添えたもの。ノルウェーらしいメニューに舌鼓。



© BRIAN BERTELSEN

21:30 バーで一杯



© AGURTXANE CONCELLON



バーでノルウェーの地ビールやカクテルとともにゆったりした時間を。



© HURTIGRUTEN

08:15-12:30 ヴェステローレン諸島を知る



© HURTIGRUTEN

ヴェステローレン諸島のエクスカーションに参加。バイキング時代からの歴史に触れられるトロンデネス歴史センターやトロンデネス教会を訪れる。車窓から険しい山々や美しいフィヨルドの景観を堪能。

15:00 フィットネス



© AGURTXANE CONCELLON



© SIMON SKREDDERNE

フィヨルドや島々など大自然の風景を眺めながら、ワークアウトで汗を流す。その後はジャクジーでリラックス。

19:00 ショッピング

船内ショップでオリジナルグッズのお土産を購入。



© AGURTXANE CONCELLON



© TRYM IVAR BERGSMO

23:00 オーロラ出現!

オーロラ出現を知らせる船内放送に誘われて、デッキへ。暗い空を神秘的に揺らめく天空のショーに感動。

客船紹介

OUR FLEET

個性あふれる9隻の船が毎日ノルウェー沿岸を運航しています。



ノルウェー沿岸急行船

R リノベーションシップ 2016年以降にモダンなスカンジナビアン・スタイルに改装された船



ノールノルゲ号

MS NORDNORGE **R**

建造年：1997年 乗客定員：590人
改装年：2016年 客室数：211室
総トン数：11,384トン デッキ数：7層



ノールカップ号

MS NORDKAPP **R**

建造年：1996年 乗客定員：590人
改装年：2016年 客室数：211室
総トン数：11,386トン デッキ数：7層



コングハラルド号

MS KONG HARALD **R**

建造年：1993年 乗客定員：590人
改装年：2016年 客室数：221室
総トン数：11,204トン デッキ数：7層



ポラーリス号

MS POLARLYS **R**

建造年：1996年 乗客定員：619人
改装年：2016年 客室数：219室
総トン数：11,341トン デッキ数：7層



ノーリス号

MS NORDLYS **R**

建造年：1994年 乗客定員：590人
改装年：2019年 客室数：219室
総トン数：11,204トン デッキ数：7層



リカルドウィット号

MS RICHARD WITH **R**

建造年：1993年 乗客定員：590人
改装年：2018年 客室数：215室
総トン数：11,205トン デッキ数：7層



ヴェステローレン号

MS VESTERÅLEN **R**

建造年：1983年 乗客定員：490人
改装年：2022年 客室数：141室
総トン数：6,261トン デッキ数：7層



トルロフィヨルド号

MS TROLLFIJORD **R**

建造年：2002年 乗客定員：500人
改装年：2023年 客室数：259室
総トン数：16,140トン デッキ数：9層

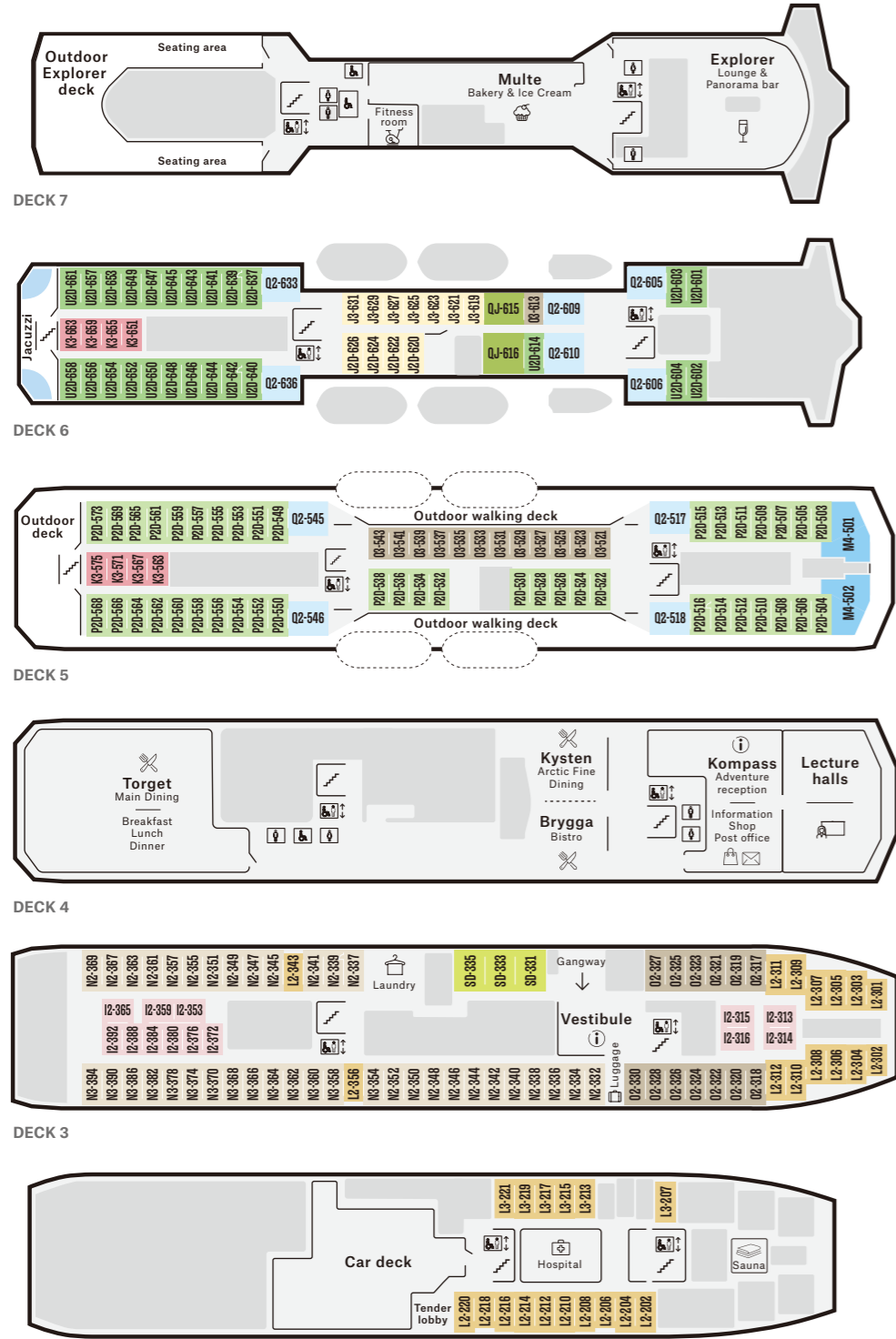


ミッドナツソル号

MS MIDNATSOL **R**

建造年：2003年 乗客定員：818人
改装年：2026年 客室数：298室
総トン数：16,151トン デッキ数：9層

デッキプラン一例（ノールノルゲ号）



客室カテゴリ

エクスペディション・スイート

M	スイート
Q	ミニスイート

アーキティック・スーパーリア

QJ	海側スーパーリア
P	海側スーパーリア
U	海側スーパーリア

ポーラー・アウトサイド

O	海側客室
N	海側客室
SD	海側客室
L	海側客室
J	海側客室

ポーラー・インサイド

K	内側客室
I	内側客室

客室設備など(全船共通)

○客室には、シャワー、トイレ、ヘアードライヤーが配されています。全身シャンプー、コンディショナーをご用意しています。※歯ブラシ、歯磨き粉、スリッパなどをご用意しておりません。各自にてご持参ください。

○洗濯機、乾燥機、アイロンのあるコインランドリーは全船でご利用いただけます。コインはレセプションで購入いただけます。

○客室にセーフティーボックスはありません(ミッドナットソル号とトルフィヨルド号のスイート客室の一部にはご用意しています)。貴重品の管理はご自身でお願いいたします。

○車イスをご利用の方向の客室をご用意しております。船内にはエレベーターがあり、段差の少ないバリアフリー対応になっています。予約時にお申しつけください。ご参加には、ご自身の車イスの持参、介助人(付き添いの方)の同行が必要です。

SCANDINAVIAN STYLE

スカンジナビアン・スタイル

モダンなインテリアに生まれ変わったレストラン、ラウンジ、カフェで快適な時間をお過ごしください。



ピストロ



アラカルトレストラン



カフェ・ベーカリー

客室紹介

CABIN

エクスペディション・スイート EXPEDITION SUITES



M スイート
28-30㎡
クイーンサイズベッド、ソファ、テレビ、ミニバー、湯沸かしポット



MG グランドスイート
35-37㎡(トルフィヨルド号、ミッドナットソル号)
28㎡(スピッツベルゲン号)
クイーンサイズベッド、ソファ、テレビ、ミニバー、湯沸かしポット、シャワー&トイレ(一部バスタブ付き)、海に面した出窓付きまたはバルコニー付き



Q ミニスイート
15-20㎡
クイーンサイズベッド、ソファ、テレビ、ミニバー、湯沸かしポット、シャワー&トイレ

アーキティック・スーパーリア ARCTIC SUPERIOR



QJ 広い海側スーパーリア/視界制限あり 15-20㎡
クイーンサイズベッド、ソファ、テレビ、湯沸かしポット、シャワー&トイレ(QJキャビンがあるのはノールノルゲ号のみ)

U 海側スーパーリア/上層階 8-13㎡
ダブルベッド、湯沸かしポット、シャワー&トイレ、テレビ(一部の船を除く)

P 海側スーパーリア/中層階 8-13㎡
ダブルベッド、湯沸かしポット、シャワー&トイレ、テレビ(一部の船を除く)

ポーラー・アウトサイド POLAR OUTSIDE



O 海側客室/中低層階 7-13㎡
ツインベッドまたはダブルベッド、シャワー&トイレ

N 海側客室/中低層階 7-13㎡
ツインベッドまたはダブルベッド、シャワー&トイレ

L 海側客室/低層階 8-13㎡
ツインまたはダブルベッド、シャワー&トイレ

J 視界制限客室/低層階 8-13㎡
ツインまたはダブルベッド、シャワー&トイレ

ポーラー・インサイド POLAR INSIDE

K I 内側客室 8-11㎡
ツインベッドまたはダブルベッド、シャワー&トイレ



アクセシビリティ客室 ACCESSIBILITY

車イス対応客室 15-17㎡
ツインベッド、シャワー&トイレ

